

豊田通商株式会社
東急不動産株式会社
東北電力株式会社
仙台国際空港株式会社

令和4年度 空港脱炭素化推進事業費補助金 初の採択案件

仙台空港にカーポート型太陽光発電所を建設

～空港の脱炭素化推進を目指す～

豊田通商株式会社（本社：愛知県名古屋市、取締役社長：貸谷 伊知郎）、東急不動産株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：岡田 正志）および東北電力株式会社（本社：宮城県仙台市、取締役社長 社長執行役員：樋口 康二郎）の3社は、仙台国際空港株式会社（本社：宮城県名取市、代表取締役：鳥羽 明門）が管理・運営する仙台空港のお客様第1駐車場内にカーポート型太陽光発電所（以下「本発電所」）を建設いたしますのでお知らせいたします。

本発電所にて発電した全ての電力は、仙台空港旅客ターミナルビルにて利用（ビル全体消費電力量の約2割※）するとともに、カーポートの建設により、空港をご利用の皆さまの利便性向上を図ります。

また、本事業は国土交通省航空局の「令和4年度 空港脱炭素化推進事業費補助金（太陽光発電等の再エネ導入に係る事業）」初の採択事業として、事業を推進いたします。

※2021年度実績を前提



カーポート型太陽光発電所 上空イメージ

航空・空港分野の脱炭素化に向けては、第6次エネルギー基本計画（2021年10月に閣議決定）にて、「①機材・装備品等への新技術導入、②管制の高度化による運航方式の改善、③ SAF※1の導入促進、④ 空港施設・空港車両のCO₂排出削減等の取組を推進するとともに、空港を再生可能エネルギー拠点化する方策を検討・始動し、官民連携の取組を推進する」ことが位置づけられ、国土交通省および経済産業省では、航空・空港分野の脱炭素化に関連する検討会等を新たに設置（2021年3月以降8件※2）しております。本事業を通して、国が取り組む脱炭素化への貢献を目指します。

※1 持続可能な航空燃料

※2 2022年11月1日時点

■太陽光発電設備概要

【発電所の概要】

事業名	(仮称) 仙台空港 ソーラーカーポート発電
所在地	宮城県名取市下増田字南原 無番地 (仙台空港お客様第1駐車場の一部)
設置面積	約8,763m ² (予定)
駐車台数	576台 (予定)
発電出力	パネル容量: 1,771.2kW PCS容量: 1,595.5kW
事業者	豊田通商株式会社 (代表企業)、東急不動産株式会社、東北電力株式会社 ※事業SPCを組成予定
サービス提供先	仙台国際空港株式会社
工事開始	2022年11月30日～
稼働開始時期	2023年4月 (予定)



カーポート型太陽光発電所 カーポート下部イメージ

■各社概要

【豊田通商株式会社の概要】

設立	1948年7月1日
本社所在地	愛知県名古屋市中村区名駅四丁目9番8号
代表者	取締役社長 貸谷 伊知郎
資本金	64,936百万円
事業内容	各種物品の国内取引、輸出入取引、外国間取引、建設工事請負、各種保険代理業務 等

【東急不動産株式会社の概要】

設立	1953年12月17日
本社所在地	東京都渋谷区道玄坂一丁目21番1号
代表者	代表取締役社長 岡田 正志
資本金	57,552百万円
事業内容	住宅やオフィスビル、商業施設、ホテルなどの不動産開発・運営事業のほか、再生可能エネルギー事業

【東北電力株式会社の概要】

設立	1951年5月1日
本社所在地	宮城県仙台市青葉区本町一丁目7番1号
代表者	取締役社長 社長執行役員 樋口 康二郎
資本金	251,441百万円
事業内容	電気事業

【仙台国際空港株式会社の概要】

設立	2015年11月2日
本社所在地	宮城県名取市下増田字南原無番地
代表者	代表取締役 鳥羽 明門
資本金	4,249百万円
事業内容	仙台空港の運営/航空保安施設の運営/騒音等航空機運航に伴う障害防止、損失補償、生活環境改善/空港施設建設、管理 等
議決権比率	東急株式会社 42%、前田建設工業株式会社 30%、豊田通商株式会社 16%、東急不動産株式会社 9%、株式会社東急エージェンシー・東急建設株式会社・株式会社東急コミュニケーションズ 各1%

News Release

本件は、貿易記者会、中部経済産業記者会、国土交通記者会、国土交通専門紙記者会、東北電力記者会、東北6県および新潟県の各県政記者会、エネルギー記者会に同時に資料配布しております。